

急性虫垂炎の手術を受けられる患者さんへ

月/日	/	/	/	/	/	
経過	入院・手術前日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1日目	手術後2日目	手術3日目（退院可）
達成目標	◇患者及び家族が手術の必要性を理解でき、受け入れることが出来る。 ◇心身共に安定した状態で手術が受けられる。		◇呼吸・循環状態が安定している。 ◇術後出血を認めない。 ◇安楽に過ごす事が出来る。 (痛みのコントロールができる)	◇感染徴候がみられない。 ◇安楽にすごすことが出来る。 (痛みのコントロールができる)	◇感染徴候がみられない。 ◇痛みのコントロールができる ◇活動に制限がない。	◇退院後の生活の注意点を理解することができる。 ◇傷に問題がない。
治療	・看護師より手術の流れについて説明します	・術衣に着替えて点滴を始めます	・点滴を継続します。	・点滴は術後2日目で終了予定です。	・持参薬を再開します。	
処置	・麻酔科医、手術室看護師の訪問があります	・手術開始時に感染管理の観点から抗菌薬を投与します	・抗生剤の点滴を行います ・手術室より以下の物をつけて戻って来ます ●おなかの中の状態を確認する管 ●酸素マスク ●おしっこ管（ない場合もあります） ・痛みが強い場合は鎮痛剤など使用できますので我慢せずお知らせ下さい。	・お腹の管は量を見て医師が抜く時期を検討いたします。 ・おしっこの管を抜きます。 ・歩行出来たら弾性ストッキングを脱ぎます。	・術後2日目でお腹の管を抜きます	
薬剤	・下肢静脈血栓症や脳・肺塞栓症を予防するため手術中に装着する弾性ストッキングの測定を行います。 ・21時に下剤と安定剤を服薬します ・臍(へそ)を感染予防のために綿棒を使用	・弾性ストッキングを装着します ・時計・コンタクトレンズ・めがね・指輪を外してください。				
検査	・手術前に検査があります。 ・身長・体重を測ります。		・手術が終わったら採血をします。 ・術中にレントゲン撮影を行いません。	・採血をします。 ・胸部・腹部のレントゲンを撮ります。		・採血をします。
活動	・トイレ歩行可能です。		・ベッド上安静です。	・回診後より、歩行可能です。	・歩行は自由です。	
食事	・21時以降絶食です	・飲水：()時まで可能です		・朝から飲水可能です ・昼より胃腸へ負担が少ない食事を開始します。	・普通の食事が始まります。	
清潔	・爪切りをお願いします。 マニキュアは落として下さい。 ・男性の方は必ず髭を剃って下さい。			・看護師が身体を拭くタオルをお持ちします。	【術後2日目以降】 ・創部の保護がフィルムになったらシャワー浴ができます。	
排泄		・手術に行く前に排尿を済ませて下さい。	・おしっこの管が入っていない場合、ベッド上で排泄します。	・トイレでの排泄が可能です。		
説明	・病棟のオリエンテーションを行います。 ・医師より手術の説明があります。	・手術室へ入る前に、床頭台の鍵は看護師へお預けください。 ・手術に対して疑問、不安がございましたらスタッフへお尋ねください。			【退院前】 ・栄養士より食事指導があります。 ・退院後の生活についてパンフレットを使用し説明します。	  

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので、症状により変わることもございます